



とっぱずれ



銚子東ロータリー・クラブ Weekly Bulletin NO. 1996



宮内家の庭のツバキ 提供：宮内 宗一 会員 (19)

第1996回 例会 平成25年3月12日

点 鐘 … 石上 明宏 会長
 ロータリーソング … 我等の生業
 来訪ロータリアン紹介
 … 親睦活動・家族委員会
 会長挨拶 … 石上 明宏 会長
 御祝披露 … 石上 明宏 会長
 誕生祝 … 関根 輝男 会員(3月6日)
 結婚記念日 … 澤田 武男 会員(3月8日)
 入会記念日 … なし

幹事報告 … 藤崎 一成 幹事

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

卓話

「こうして僕は世界を変えるために
一歩を踏み出した」

NPO法人テラ・ルネッサンス

理事・創始者 鬼丸 昌也 氏

出席報告 … 出席・プログラム委員会

来週のプログラム (平成25年3月19日)

卓話

「未定」 宮内 幸雄 会員

第9回定例理事役員会 (例会終了後)

お食事「ミヤタ」



Peace through Service 奉仕を通じて平和を

2012~2013年度 RI会長 田中作次

第 1995 回例会(平成 25 年 3 月 5 日)

会長挨拶

石上 明宏

誰も異性から嫌われるより、モテたいと思う気持ちはあると思います。たとえ歳が重ねられても、十分異性としての魅力がある上司になりたいものです。そこで今回は「『年齢に関係なく素敵!』と、女性からみてモテる上司の特徴9パターン」を紹介します。裏を返せば、今から紹介する9パターンをクリアしたらきっとモテ期がくると思います。但し保証しません。

【1】仕事ができるのに偉そうにせず、部下にも平等に接してくれる

「社会人としてだけでなく、人間的にも尊敬できる」と、能力があるのを鼻にかけず誰とでも対等に接する姿に、多くの女性も惹かれるようです。「俺が若い頃ま…」などかつての業績を自慢げに語って部下を責めるのは控え、温かく見守りましょう。

【2】部下のミスに対し、怒るだけでなくその後のフォローも欠かさない

「女性心理をよくわかってる。この人についていけば大丈夫と思える」と、アフターケアもしっかりしてくれる上司に、女性も信頼を寄せているようです。怒った後、あえて「さっきは強く言ったけれど…」と自分から話しかけてあげるといいかもしれません。

【3】スーツ姿がピシッと決まっいて、身だしなみに清潔感がある

「ワイシャツにきちんとアイロンがかけられていると、それだけがかっこよく見える」など、女性は上司の身だしなみまでしっかりチェックしているようです。アイロンがかけが難しい場合は、形状記憶のシャツなどを用意しておくといいいでしょう。

【4】仕事をしている時の目が、イキイキとした活力に溢れている

「男の色気を感じる。」と、業務中のキリリとした表情に魅力を感じる女性もいるようです。気力はみなぎっていても充血やクマがあると疲れた印象を与えるので、目薬や目の周りのツボ押しを試してみるのも良いとのこと。

【5】部下の様子にしっかり気付いてあげられる、大人の余裕がある

「悩んでるときに『大丈夫?』なんて言われると、優しさにグッとくる」と、面倒見のよい上司に女性は包容力を感じているようです。元気のなさそうな部下がいたら、思い切ってラーメンにでも誘い、悩みを聞いてあげるといいかもしれません。

【6】「ご苦労さま」「助かったよ」など、感謝の気持ちをサラリと口にできる

「偉くなるほど言わない人も多いのに…。人として素敵だなと思う」と、照れやプライドが邪魔をして口にづらいセリフほど、素直に表現すると女性の心に響くようです。まずは「お疲れさま」の後に「いつも助かってるよ」と付け加えてみましょう。

【7】中年太りとは無縁で、健康的で引き締まった体をしている
「自己管理がきちんとできるのは、仕事もプライベートもしっかりこなせる証拠」と、たるみのない健康美な体つきから男性の内面を見抜く女性もいるようです。休日は、気分転換も兼ねてジョギングや筋トレなどの体作りに励むといいかもしれません。

【8】少年のように、ときたま無邪気な笑顔を見せる

「仕事中は真剣なのに、休憩中の雑談で心から笑ってるのを見てキュンとした」と、大人の男性が見せるオンとオフでのギャップに心を奪われる女性も多いようです。休憩中は普段言わないジョークも織り交ぜると、二面性を使い分けることができそうです。

【9】年齢や容姿によって、特定の女性社員をひいきしない

「若くて可愛い子ばかり褒めるのは好ましくない。モチベーションも下がる」と、お気に入りの社員にだけ態度を変えると、ほかの女性から反感を買うようです。若い子だけ「〇子ちゃん」と下の名前前で呼ぶなど、無意識に差別化していかないか注意してみましょう。

ロータリーの4つのテストではありませんが、女性販売員や社員が多く、管理者が男性という当社などは、非常に気になる項目だったので、ご紹介しました。

幹事報告

1・ガバナー事務所より

・ローターアクトリーダーシップ・フォーラム開催案内

・第5回ローターアクト合同会議開催案内

・バギオ日より第35号

・第2530地区ガバナー事務所より水プロジェクトのご案内

・ロータリー米山記念奨学生世話クラブ選定について(引き受け見送りのお知らせ)

・地区補助金申請について

受領

2・勝浦RC50周年記念行事のご案内より

創立50周年記念式典並びに記念行事のご案内

受領

3・千葉科学大学より

入学宣誓式のご案内

受領

4・例会変更のお知らせ

佐原香取RCより

3/18(月) 点鐘 19:00 「富士測量事務所」

移動例会の為

受領

波崎RCより

3/14(木)→3/15(金) 点鐘 18:30

「鹿島セントラルホテル」3クラブ合同例会の為

受領

銚子RCより

3/20(水) 定款により休会

受領

☆週報受領 波崎RC 旭RC 銚子RC

卓話

「心のはなし〜銚子へ〜」 米山奨学生 劉 維琴 氏

皆様、こんにちは。ロータリークラブの皆様の御陰で大学院を卒業することができました。これは一重に皆様方の強いご支援であると深く感謝しております。大学院における研究は主として糖尿病の新しい検査法の研究であり、その成果が、大学院で認められました。

私は中国に帰らずに、日本で就職することを決意しました。そのため、来週は埼玉県に引っ越し予定です。

先週の日曜日、私と主人はカウンセラーの澤田さんの家で日本伝統のひな祭りに参加しました。チラシ寿司をいただき、とても楽しい時間を過ごしました。

私は銚子で6年間の生活をしました。銚子は、他の町と違って、自分の故郷みたいで、私がこのように申し上げるのは、銚子に来て初めての日から感じていることは銚子の人達の間味と暖かさです。そのようなことから、私は銚子の娘と思っています。これから銚子を出て埼玉に行くこととなりますが、一人の娘が家を出る時、いつも両親と心の中に積もる話をするような気持ちです。



思い起こすに、奨学生になる前は、大学内で選考の時、先生が「奉仕」は何ですかと私に質問を聞きました。奉仕ということは、今まで考えたこともないので、私は言葉が出ませんでした。でも、私はとても幸運です。それは、私は一年間銚子東クラブで奉仕を勉強する機会があったからです。この一年間、私はずっと納得できる答えを探し続けています。ですから、今日の卓話の内容は銚子で生活している間に身近に感じたことから奉仕に対する理解について話したいと思います。

ご存知のように、私は中国の武漢市の出身です。幼い頃から、社会主義、愛国主義教育を受けて育って来て、資本主義国である日本に対して沢山の誤解がありました。

私は、留学に際し将来に対する期待と不安を抱いて銚子の千葉科学大学に参りました。銚子に着いてから、すぐ留学生の寮に入って、荷物を下ろしました。思い掛けず、私たちと同時に寮に着いたのは、一つの大きなダンボール箱でした。その差出人は留学生支援団体でした。箱の中は筆記用具などの生活用品が入っていました。また、留学生支援団体から自転車も無料で貰いました。多くの留学生は日本に来た時、日本の物価の高さにも驚いています。従って、自分の所持金がいっぺん使い切ってしまうかという不安が大きいので、多くの人は想像以上の節約の生活をしています。ですから、その時届いた生活用品は、我々留学生に大きな支援となりました。これは銚子に来て、最初に感じた日本人の配慮です。

私は数多くのアルバイトをやったことがあります。細かく述べることも無く、結果として、雇用先と私との双方の信頼感が生まれました。それらの経験はとも楽しく有意義な思い出となりました。私は、そのアルバイトを通じて、最も感じた日本と中国の企業の違いは、日本の会社の役職者は中国よりずっと苦勞をしていると思います。なぜならば、私が中国で見た現実、一旦店長や役職者になると、一般社員から離れて、気楽になるというものです。しかし、日本はこれと正反対でした。役職者は我々バイト者または一般社員よりも汚い、重い仕事ばかりやっていました。何とも言えないですが、日本人の富と地位はすべて労力と汗の報償であるということが分かってきました。

同じことですが、実は先週の土曜日に、私は千葉市で行われたロータリー奨学生修了式に参加しました。場所は千葉センシティの東天紅ホテルです。予定時間より早めに着いたので、とりのあるデパートで時間潰しをしました。ちょうど、そのデパートでは千葉県の物産品の展示即売会をやっていました。展示会で、私はイシガミ煎餅屋さんを発見しました。私は銚子電鉄の経営が困難な時、日本全国の人が銚子の煎餅を買うことを通じて銚子電鉄を廃線の危機から救った話を聞いたことを思い出しました。銚子電鉄の存在は運送機能よりも地域住民及び全国の人々による感情の寄託が上回っていることにずっと感動させられています。煎餅の美味しさ、感情的な一因もプラスに、私が中国に帰る時、いつも土産として煎餅を沢山買っていきます。買い物時は、店員さんいつも焼きたての煎餅を一枚くれます。それによって、自分でもすぐに煎餅を味わえることはとても有難いことです。たまに雨が降った日などは、必ずビニールで手提げの紙袋を被せて私に渡します。このような小さな配慮で日本人の真面目さを伺えます。デパートの即売の現実を見て、イシガミ煎餅屋さんのコーナーで会員である石上さんの姿を見つけました。石上さんは白髪職人の身なりをして、商品の受け取り、包装、手渡し、レジ、お辞儀など一連の振る舞いは流暢で真面目でした。その時の石上さんはどのように見ても、毎月私が奨学金を渡して頂いている背広の方と全く想像付きません。しかし、会長の石上さんさえ一線で

働いているのに、私がソフトクリームを食べながら、ぶらぶらしていることにとても恥ずかしく感じ、挨拶に行く勇気もなくなりました。このことは、会員たちでも、管理職の他に我々と同じような普通な生活をしていることを知り、ロータリーに対する親近感が一層強くなりました。

日本人の仕事に対する振る舞いと他人に対する行き届いた配慮は、私の仕事に対する見方を大きく変えました。皆に認められる成果を作り出すため、着実な行動といつも他人のことを配慮する心を忘れません。中国の昔は、「白猫でも黒猫でも、ネズミをとれる猫は猫」という諺があります。今は、私はこの観点を見なおしました。倫理に基づいて自己実現とともに周囲にとってプラスの存在にならなければいけないことは私の心の中に深く刻んでいます。これは、ロータリーがいっつも講じている職業奉仕のことではないかと思っています。社会奉仕は社会に恵まれ、自分が幸せと感じた時に自然に生み出させている人を助けようという気持ちです。私は一人で銚子に来ました。沢山の喜怒哀楽を経験し、今のような家庭を持ち、学業も修了し、多くの日本人との堅い友情を結ぶことができました。そこで、自分はとても幸運と感じています。さらに、ロータリーの奨学生になったこともこの幸運の一つの裏付けとなっています。この幸せを感じているから、自分の恵まれた分はもっと必要な人に分かち合いたくなる気持ちも抑えられなくなりました。この答えはとても浅はかですが、将来きっとさらに深く理解できるはずだと思います。現時点のロータリー卒の卒論として、提出したいと思います。

カウンセラーの澤田さんは30年近くの会員歴もあります。30年も毎週クラブに出席しています。さらに今年も奨学生の私のために時間もお金も掛かって駆け回っていることは、「大変だと感じたことがないでしょうか」と私が澤田さんに聞いたことがあります。澤田さんが「ロータリーのことはもう生活のリズムの中に入って、日常の一部になった」と私に答えました。その答えは私にとって少し意外でしたが、感動しました。

皆様の中に澤田さんより会員歴がもっと長い方もいらっしゃると思います。皆様方の功績に対して心から尊敬の意を表します。特に、バスター会長の木村さんは米山の十回功勞者であり、私の主人は木村さんの会社で2ヶ月のアルバイトをしましたが、それだけでもとても光栄に感じます。

皆様のお陰で、様々なイベントに参加させて頂き、銚子にいる間の生活はさらに彩りに感じています。私と主人はいっつも銚子大好きと言っています。9月の観月会の時、冗談めかして、会員の宮内さんが「そんな銚子好きって、将来銚子で骨を埋めるんですか」と私に聞かれ、びっくりしました。家に帰って、私も同じ様に主人に聞いてみました。9月はちょうど中国と日本は領土の問題を巡って紛争が起きている時期でした。中国の多くの人から不理解の声と沢山の非難の声があがりました。より多くの中国人が日本に対する理解を深めるために、主人が私の話を聞いた後に、facebookみたいな中国のSNSアプリである「人人網」で1編の文章を書きました。原文は、皆様の手元に渡しました。すべて中国語ですので、私は日本語に翻訳し、この場を借りて、皆様方の前に取って読みあげたいと思います。そして、どのように銚子を好きであるかを伝えたいと思います。分かりやすいために、中国と日本の国名を付けました。以下の主人の書いた文です。

私の中国の友達へ

私の大好きな中国の友達よ、私は日本の銚子に来ました。とても小さな町です。来たばかりの時は、私はただ勉強して大学を卒業する気持ちばかりでした。ここの人達と何の関わりも持たず

くなかったのです。結局、この小さな町とこの人々はいつも私を感動し続けています。

この小さな町にはきっと神様がいます。そう、誰も目で見ることができないが、必ず神様がいて私を固く信じています。彼は静かにこの小さな町とこの人々を見守っています。我々を見守っています。この愛とこの縁があるため、私とこの町の絆は切っても切れなくなりました。

もし私がこのまま死んだら、何の前触れもなく、急に死んだら、私は一体どこで骨を埋めたいのか、私は自分の心に耳を傾けています。その答えは、私自身も驚いています。ここです。この小さな町で、これは私の最も期待している結果です。この町の鉄道の側路にある1本の野花でも、小川辺りの1本の野草でも、私の涙腺を触り続けています。毎回、あなた達が日本を恨んでいる話を聞いている時、私はいつも身が切れそうに痛くなります。日本には沢山の良い人がいます。彼らは我々と同じように温かい家庭があって、可愛い子どももいます。彼らは一生懸命仕事をしていて、助けを必要とする人に手を伸ばしています。彼らはとても正直、熱心で、美しい生活を愛しています。彼らも泣いたり、笑ったり、悩んだり、喜んだりしています。例えば言葉が通じなくても、我々は思い切って笑うことができます。

もしかして、これは私とこの小さな町との縁かもしれないです。私はいつもこう思っています。この綺麗な静かな町に来て、数えきれない優しい、可愛い日本人と出会っています。

私の大好きな中国の友達よ、私は彼らとの間柄はもう切っても切れないようになりましたよ。それはあなた達への気持ちと同じです。私の大好きな中国の友達よ、多分日本人は私の書いた文を理解できず、また私の気持ちもわからないと思います。でも、あなた達、私の中国の友達よ、私の体と繋がっていて、夢の中にも何度もあなた達と笑顔で会えることを夢見していますよ。夢はとても切実で、目が覚めたくないほど切実に感じています。

なぜ、中国と日本は友達にならないのか。なぜ、必ず歴史と政治の暗闘で生きていかなければいけないのか。なぜ、我々はお互いに恨みを持ちながら美しい生活を敵視しているのか。私は分かりません。政治家よ、あなた達は矛盾を輸出するために、本当にすべての子供に歴史の重い首かせをはめなければいけないのですか。

人々はよく世の中のことを沢山見れば心も広がると言っています。でも、私の心は小さくなりました。私は子供のようになってしまい、この町を離れたくなくなりました。まるで子供が自分の家を出たくない気持ちと同様です。

ここに来たのは私の運命かも知れない、私はいつもこう思っています。私の一生は一粒の小石になって、日本の海の浜に置いときたい。そして、幾億生も無数の小石になって、日本と中国の海を敷き満たられ、我々の心を繋いで、我々の子孫がなにも気を使わずに両国で駆け巡らせたい。

海の水がどんなに苦くても、花が咲くことを防げない。私はなぜこのように思っていたのかを聞かずに下さい。これは神様の意思です。

主人の文は以上です。皆様の手元にあるもう一枚の紙は、私がさらに卓話の内容を凝縮したものです。それは詩ではありません。ただ下手な日本語で凝縮した気持ちを表しているものです。

これから銚子を出ますが、千葉科学大学の出身であることに自慢を持って、銚子の人々の優しさとロータリーの精神を忘れず、皆様方に恥をかかないように頑張ります。

非常にまとまらない話ですが、これを持ちまして卓話を終わりにしたいと思います。今後もぜひ皆さんと友好交流をしたいと心から願っています。よろしくお願いたします。

————ニコニコ————

石井哲也君

長女に第2子誕生。2人の爺になりました。

宮内宗一君

昭和52年3月1日当東クラブに入会して35年たちました。同じ日に銚子機械金属工業会が発足し35周年を迎えました。お世話になります。

米山奨学金交付

劉 維琴 氏



— 前回の例会(3/5)報告 —

点 鐘 石上 明宏 会長

出席報告

会員総数 40 名 出席規定除外数 7 名

出席者 27 名 出席率 69.23 %

2月19日 確定出席率 78.38 %

来訪ロータリアン 阿天坊俊明君 (銚子RC)

欠席者 12名

メイクアップ なし

スモールコインBOX

小 計 ￥ 2,100-

累 計 ￥ 66,696-

ニコニコBOX

小 計 ￥ 26,000-

累 計 ￥ 380,300-

銚子東ロータリー・クラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789

メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室

会長 石上 明宏 副会長 宮内 博 幹事 藤崎 一成

クラブ広報・会報委員会 川津 光雄・福田 昭浩・平野 恭男・杉浦 武

表紙題字 網中喜一郎初代会長

R. I 第2790地区

ほととぎす 銚子は国の とっばずれ

古 帳 庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに

詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。